

平成 22 年 8 月 18 日

国土交通省海事局

第 1 回ホルムズ海峡タンカー事故原因調査委員会の議事概要について

1. 日時：平成 22 年 8 月 18 日（水） 10:00～12:00
2. 場所：国土交通省 4 階特別会議室
3. 出席者
＜委員＞角委員(委員長)、田村委員、藤原委員、松原委員
＜関係省庁＞内閣官房、警察庁、外務省、防衛省、海上保安庁、運輸安全委員会、国土交通省
＜海事局＞井手海事局長、森技術審議官、坂下安全環境政策課長、元野総務課危機管理室長
(事務局：安全環境政策課)
4. 議事概要
 - (1) 委員会設置について
 - ・ 事務局より、委員会設置の趣旨について説明がなされ、異論なく了承された。
 - (2) ホルムズ海峡タンカー事故の概要について
 - ・ 事務局より、7 月 28 日にホルムズ海峡で発生したタンカー事故の概要について説明がなされた。
 - (3) 事故に関係する情報・物件の収集と分析状況、今後の検討の進め方について
 - ・ 事務局より、これまでに収集された事故に関係する情報・物件について報告がなされ、その分析状況と今後の検討の進め方について説明が行われた。これを踏まえ、以下の事項の分析に基づき、原因の検討を進めることとされた。
 - ①事故当時の気象・海象の分析
 - ②船員からの聞き取りに基づく事故当時の状況の整理
 - ③船体の損傷をもたらした外力の解析
 - ④船体損傷部付近の付着物・落下物の分析
 - ⑤航海データ記録装置のデータの分析
 - (4) その他
 - ・ 次回委員会の日程は、分析の進捗をみて調整することとされた。

問合せ先：国土交通省海事局安全環境政策課
課長 坂下（内線 43-501）
専門官 大西（内線 43-533）
（代表）03-5253-8111
（直通）03-5253-8631